

**副議長に  
熊本和夫議員が就任**



熊本 和夫 副議長

阿久津均副議長が辞職し、これに伴う選挙の結果、熊本和夫議員が副議長に就任した。

**討  
論**

**【25年度一般会計予算  
賛成 自由民主党議員会**

新規事業として、高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費の助成や、空き家の実態調査の経費、防災備蓄庫の増設など、市民が安心して暮らせるまちづくりを進めるための施策・事業が予算化された。また、より一層の景気回復、市内経済の活性化を図るために、引き続き、中小企業の経営支援、雇用の創出・安定などに取り組みとともに、24年度への前倒しを含めた、約234億円の切れ目のない公共事業の確保や、公共施設の長寿命化対策を進め

ることにより、市内企業の受注機会を拡大していくこととしている市長の姿勢を評価し、原案に賛成する。

**反対 市民連合**

新交通システム推進費でLRT整備に向けた計画の検討・策定などの委託費が計上されているが、まずは、まちづくり構想や公共交通ネットワーク構想の策定を優先すべきであり、全体構想を明らかにせずLRT導入を決定することは無謀であり、市民から提出されている多くの反対陳情を真摯に受け止めるべきであることから原案に反対する。

**反対**

**うつのみや改革フォーラム**

基金の繰り入れが前提の予算編成は避けるべきだが、20億円が取り崩され、基金残高が5年で半分近くまで減少する見込みである。

LRTの推進については市民のコンセンサスを得てから必要な予算を計上すべきで、副市長の人員費もLRT推進にあたり

り国土交通省の官僚を登用する方針であるならば、LRT事業費の一部として捉えられることなどから原案に反対する。

**反対 日本共産党**

市民理解と納得が得られないLRT導入に慎重であるべきことや、教育や子育て関係の予算への充当率を大幅に引き上げるべきであること、行き過ぎた行革路線の推進による職員定数削減や外部委託化を見直すべきであること、防災予算が不十分であり、議会の提言内容が反映されていないことなどから原案に反対する。

**反対**

**みんなの党宇都宮市議会**

予算の基本的な考え方において、民間感覚をもつて市の財政運営に当たるべきであることや、今回の予算案の議決が議会としてLRT同意とされるとの発言を取り消すべきであり、人件費における副市長の給与もLRTに特化した国土交通省の職員の招聘に反対すること

から原案に反対する。

**【LRTに関する陳情  
不採択に反対 日本共産党**

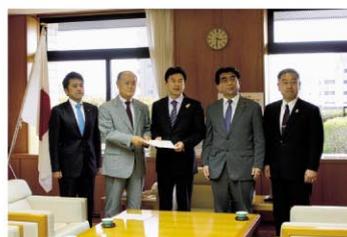
LRT先にありきの整備推進に対して多くの市民が、市の将来とまちづくりの危惧を抱き、施政の在り方に様々な声を上げるのは当然で、今回のかつてない多くの市民から提起された陳情願意は相当である。

東西基幹公共交通の整備にあたっては、住民自治と自治基本条例の原点に立ち戻るべきであることから、不採択に反対する。

**JR宇都宮駅周辺地区  
整備調査特別委員会  
会が報告書を提出**

JR宇都宮駅周辺地区整備調査特別委員会では、駅周辺地区の整備について調査を終了し、市長に報告書を提出した。駅西口の整備については、中間報告（前号に掲載）のとおりであるが、駅東口整備についての主な内容は以下のとおり。

の整合性を考慮して整備すべき。  
○中核的施設については、集客力の高い施設としてコンベンション機能とアリーナ機能とを併設した複合型施設が望ましいが、市の特性に即した施設規模や用途について、十分な検証を行うべき。



▲正副議長、正副委員長が市長へ報告書を提出

**表紙写真について**

市民の憩いの場である八幡山公園には、約800本の桜があり、4月上旬にはたくさんの人で賑わいました。これからの季節は約700株のつつじが満開を迎え、晴れた日にはスカイツリーも見えると評判の宇都宮タワーからの眺めも抜群、子どもの日や毎週土曜日にはアドベンチャーUのゴーカートも無料開放中。ぜひご家族でお出かけになってみてはいかがでしょうか。

**6月定例会の日程（予定）**

月日	内容	時刻
6月11日（火）	本会議開会	午前10時
17日（月）	一般質問	//
18日（火）	//	//
19日（水）	//	//
20日（木）	//	//
21日（金）	常任委員会	//
24日（月）	//	//
28日（金）	本会議閉会	//

※上記日程は変更になる可能性がありますので、ご来場の際は事前にお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話 (632) 2608